

泉八小ニュース

八代市立泉第八小学校

レッツゴー 目気心ウィーク ！！

学校教育目標を達成するための本年度の教育スローガンは、「まわりへの目配り、気配り、心を配って、すぐ実行」です。毎月第2週を目気心ウィークとして、気づく感性、考える思考力、行動する実行力の育成に取り組んでいます。学校や家庭で目気心を毎日記録させながら心の醸成を図っています。下の表は4年の〇〇〇〇さんの記録表です。



野菜がたくさん実りました

5月に植えたミニトマト・なすび・ピーマン・白菜・きゅうりが夏休みに大きく育ち収穫の時期を迎えています。これは、自給自足の体験の一環として取り組んだもので、給食の食材を予定していましたが夏休みのため、子どもたちがプールにきた時に自由に収穫して自宅に持って帰っています。野菜の味はどうだったでしょうか？できれば、その野菜は、子どもたちの手料理で家族に振る舞われるようにしていただければ幸いです。

山口夫妻のご協力で豆腐づくりを体験



27日（木）に山口家に伝わる秘伝の豆腐づくりを子どもたちは体験しました。一昼夜、水につけた大豆をミキサーにかけ、茹でて布でこした豆乳に、少しずつ何度もにがりを加えてながら時間をかけて作りあげます。この豆腐のできあがりを楽しんでみると、今まで他では食べたことのない柔らかさとまろやかさがあって、子どもたちは大満足でした。8小では樅木で伝わる食文化の体験活動を今後も進めます。来年度は、そば打ち体験の予定です。

樅木夏祭りが、今年も盛大に運動場で



14日（金）に今年も8小の運動場で夏祭りが盛大に開催されました。天候にも恵まれ、遠くからの帰省者とその家族、そして観光客や地域住民など沢山の参加があり、大盛り上がりでした。運動場にはステージが作られ、その周りには観客席やお店が出されるなど雰囲気満点となりました。特に樅木を離れて都会で働く人たちが地域の人たちと顔を合わせることができる絶好の機会として楽しみにしている行事です。一般的に子どもたちは小さいときに体験した催し物は印象が強く心に残り忘れないものです。イベント部会の方々のお陰で、参加した子どもから大人までの全員が満面の笑みでの思い出の夏祭りとなりました。

やまめのつかみ取り大会に多くの参加者が

毎年恒例の「ヤマメのつかみ取り」が樅木キャンプ場で開催されました。毎年、町内外から300名前後の参加者がある大イベントです。今年も開催の情報を聞きつけた参加観者で会場は溢れかえりました。この行事での8小の子どもたちの活躍には目を見張るものがあります。ヤマメ32匹を捕まえたのは、6年生の〇〇〇〇くんがダントツの1位でした。片手で捕まえている他校の子どもを尻目に、次から次へと両手でヤマメを捕まえていました。きっと、数日間ヤマメ料理が続いたことでしょう。



校長コラム

大変心配していた新型インフルエンザが夏季にもかかわらず、全国的に広がっています。9月1日には2学期が始まり元気な子どもたちの顔を見れる楽しみの反面、万一罹患しないかという心配が交錯する今までにない始業式を迎えます。スポーツ界や芸能界などでも罹患報道が急激に増えています。罹患すると、人によっては新型インフルエンザ脳症を発症して死に至るということから、学校では朝一番に検温等による健康観察を十分に行い、うがい手洗いを徹底します。状況しだいでは、全員にマスク着用させる場合もありますし、罹患数等を考慮して学校全体を休校措置を取ることもありますのでご了承ください。まず、そうならないためにはご家庭でもうがいや手洗い、そしてできるだけ人混みを避ける、毎日検温をする、早寝早起きをするなど家族全員での心がけをお願いします。「たぶん、うちの子は大丈夫！」という安易な対応ではなく「もしかしたら、外から持ち込まれることがあるかも」という危機意識を持って、関わっていただくと助かります。2学期も毎日元気で笑顔いっぱいの子供たちと過ごしたいと思います。